



平成 30 年 4 月 3 日

各 位

会 社 名 アジア開発キャピタル株式会社
代表者名 代表取締役社長 網屋 信介
(コード：9318 東証第 2 部)
問合せ先 企画管理部 天神 雄一郎
(TEL. 03-5561-6040)

投資有価証券評価損の戻入に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期第 3 四半期累計期間の個別・連結決算において、当社が保有する投資有価証券 China Medical & HealthCare Group Limited (以下、「CMHG」といいます。) の香港証券取引所での株価が簿価に比べて大きく下落したため、CMHG 株式に係る投資有価証券評価損 617 百万円を計上しておりましたが、平成 30 年 3 月期第 4 四半期会計期間において、CMHG 株式の時価の回復が認められたため、当該評価損の一部 23 百万円の戻入を行うこととなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期第 4 四半期における投資有価証券評価損の総額

	個 別	連 結
平成 30 年 3 月期第 4 四半期連結会計期間 (平成 30 年 1 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで) の投資有価証券評価損の総額 (=A-B)	△23 百万円 (△：戻入)	△23 百万円 (△：戻入)
(A) 平成 30 年 3 月期第 4 四半期連結累計期間 (平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで) の投資有価証券評価損の総額	593 百万円	593 百万円
(B) 直前四半期 (平成 30 年 3 月期第 3 四半期) 連結累計期間 (平成 29 年 4 月 1 日から平成 29 年 12 月 31 日まで) の投資有価証券評価損の総額	617 百万円	617 百万円

※四半期における時価のある投資有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※当社の決算期末は、3 月 31 日です。

2. 今後の見通し

平成 30 年 3 月期の通期連結業績予想につきましては、現在精査中であり、他の要因も含め業績予想の修正が必要と判断される場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上